

第31回（就労支援）分科会報告書

1. 開催日時：平成28年5月31日（水）13：30～14：50

2. 開催場所八女市社会福祉協議会 3階大会議室

3. 参加者（所属のみ）

デュナミス、八女作業所、筑特、南筑後保健、筑水会、ゆうゆう、九州ダンボール、さんふらわあ、八女あかり、サングリーン、のぞえ風と虹、夢工房、蓮の実団地、陽だまり、ひまわり、ミライプラス、赤坂園、飛形学園、夢と希望、八女てらす、プラムの小径、八女市、リーベル

4. 実施内容

『年間計画の説明と意見交換』

○事業計画について

①11月予定の精神障害者の事例検討について

Q：A型利用中の方が一般就労を希望しているニーズについて

A：・さんふらわあ：18名利用者中、3名が希望している。実際、動いているのは1名。

- ・サングリーン：12名利用中。ほとんど知的の方。
- ・八女あかり：10%は一般就労希望。合同就労相談会に参加するが断られている。精神の方は波が課題。
- ・障害年金受給者は、一般就労することで年金が停止することが不安。停止した場合、給料だけになるが、仕事が続くのか？仕事が続かなくてA型に戻ったときにA型のみ収入になることを気にしている。職リハの難しさとしては、病名によって違ってくる。発病してからの成功体験がないことが共通している。利用者自身が、自分ではできないという壁を作っているので、そこにどう関わっていくかが課題。



②2月予定の企業視察・講演について

・身近で、パイプができそうな企業が良いのではないかと、例えば、ドラモリやコスモス等に講演に来てもらい、接点を作る等。観に行くよりも、来てもらう。

③9月予定の販売会について

- ・事務局の案としては、ポケットティッシュにチラシを入れ啓発活動を行う等。
- ・集客があるところで、販売会をさせてもらう。
- ・販売物がある事業所…陽だまりの里、ひまわり

（シフォンケーキ、置物等）、蓮の実団地、さんふらわあ、夢工房。（プラムの小径・赤坂園は検討）

④直Bプロジェクト立ち上げについて

- ・市町村によって温度差がある。某市は就労移行事業所にアセスメントを依頼しており、学



校での実習について、寄宿舍での生活等の聞き取りもせずに、判断をしている。学校や相談支援事業所からの聞き取りも必要ではないか。

- ・就労アセスメントの取り方についても検討していく必要がある。
- ・B型希望の方が就労アセスメントで一般就労可能との結果がでた場合、本人のニーズはどうなるのか、一般就労可能な方がB型を利用してもいいのか、と様々な課題がある。

